

おはようございます。

今日は、みなさんが楽しく学校生活をおくることができるようにするための話をします。

あなたの体や心は、自分だけのもので、一番大切なものです。また、友だちの体も自分の体と同じように大切なんだということを知ってください。

誰かを叩いたり、蹴ったりして、痛い思いや怪我をさせることを暴力といいます。

悪口や相手が嫌がるようなことを言って、相手の心を傷つけることも、言葉の暴力になります。

人を叩いたり、嫌な事を言ったりして、誰かの身体や心を傷つけたりすることは、友達どうしでやってはいけないことであり、どんな大人の人も決してやってはいけないことです。

他にも、一学期に、お話をしたように、体の大事な部分に触ろうとしたり、服で隠れている部分をのぞこうとしたりすること、メールとかラインで、体の大事なところを見たいなと言ってくることも、「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」「気持ち悪いな」と感じることですね。これも、友達同士でやってはいけないし、大人の人も決してやってはいけないことです。

もし、誰かが近づいてきて、みなさんが、そんな嫌なことをされそうになったときは、どうしたらよいでしょうか。そんなときは、はつきりと「いやだ」と言って、逃げてください。メールとかラインだったら、その人とのやり取りは、止めてください。

みなさんに、暴力や「おかしいな」「気持ち悪いな」と思うようなことをしてはいけないのは、先生たちも同じです。岩淵小の先生たちは、学校の中でも外でも、暴力など皆さんが嫌だと思うようなことをしてはいけないというルールを守っています。もしも、ルールを守らない大人や先生がいたら、みなさんは「いやです」と言ってよいのです。

もし、誰か大人の人に、暴力など嫌なことをされたときは、おうちの人や、ほかの先生など、安心して話せる大人に教えてください。自分がされた時だけでなく、友達がされているのを見た時も同じです。でも、知っている人には話しくいな、誰に話したらよいのだろうと迷うことがあるかもしれませんね。誰にもお話できないと思っている人のために、お話を聞いてくれるところがあります。1学期にも配りましたが、もう一度、今日、「学校生活を楽しくすごすために」というお手紙を配ります。お手紙のうらに「一人で悩まず、相談しよう」と書いてあって、メールで書いたり、電話でお話したりできるあてさき、番号が書いてあります。いっしょに、「相談シート」も、配ります。困っていることをこの用紙に書いて、封筒になるように折ったら、切手なしでポストに入れて郵便で送ることができます。 校長先生もほかの先生たちも、みんな、いつもみなさんのこと大事に思っています。

そんなことは起こってほしくないと思いませんが、もしも万が一、暴力や乱暴な言葉、恥ずかしいことなどで傷ついたときは、一人で悩まないで、いつでもお話をください。お話を終わります。